社会福祉法人
大念仏寺
社会事業団

★ボ・ドーム大念仏
★いちょう保育園
★大念仏乳児院
★いちょうベビーセンター
★ひらのドリーム園

季刊誌　つぼみ
第20号

第20号
平成25(2013)年10月1日
発行所　社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
発行人　理事長　杉田善久
編集協力
藤森雄介　淑徳大学
国際コミュニケーション学部
渡邉義昭　淑徳大学　総合福祉学部

この人に聞きたい！ vol.5

第五回は、ひらのドリーム園で、栄養バランスの良い献立を考えたり、保育士と一緒に食育に取り組んでくれている、中村香澄栄養士にお話を聞きました。

Q①栄養士になりたいと思われたきっかけは何ですか？

栄養士と管理栄養士国家試験受験資格の免許が取得できる学校に通っていて、大学を卒業する時に、栄養士になろうと思いました。

Q②保育園の給食室で働こうと思ったきっかけは何ですか？

老人ホームほか、様々な就職先の候補がありましたが、大学の先生に改めて「どういうところで働きたいか」と問われて自分を見つめなおし、子どもと関われるところの方が楽しく頑張れると思い、保育園の給食室を選びました。今でも、仕事は楽しくないと続かないと思っています。

Q③子どもと接している時間は楽しいですか？

二年間は乳児院で働き、三年目から、ひらのドリーム園に異動になりました。ドリーム園では、子ども達が私を見かけると、「今日のごはんはなに？」と話しかけてきてくれたり、「今日のおやつ、おいしかった」と言ってくれたり。子ども達との会話が楽しいです。

Q④栄養士以外だと何になりたかったのですか？

理系の勉強が好きだったので、薬剤師も考えていました。また、専門学校に行って、ネイリストの勉強もいいな、とも思っていました。

Q⑤趣味やリフレッシュ方法は何ですか？

コンサートに行ったり、お芝居を見たりすることです。ほかに、足の爪にネイルアートをして、リフレッシュしています。ネイルアートを見た人に「いいね！」と褒められると、嬉しくなります。

Q⑥今後、ひらのドリーム園で始めたいこと、挑戦したいことはありますか？

ひらのドリーム園の食育を充実させたいです。もう少し多様な調理器具を使って、クッキングしてみたり、また、研修会に行かせてもらって学んできたことを、実践したいと思っています。

楽しいお話を、たくさん聞かせて頂きありがとうございました。ひらのドリーム園では、毎月、新メニューが献立に入っています。お楽しみに！

ひらのドリーム園

小麦粉・片栗粉粘土

今年は感触遊びに力を入れて、小麦粉・片栗粉粘土に取り組みました。独特の感触にびっくりしている子や最初は嫌がって泣いていた子もいましたが、慣れてくると自分から積極的に触ろうとしたり、何かを作ったり、みんな歓声をあげながら楽しんでいました。

七夕会

7月5日（金）七夕会をしました。大きな笹を目の前に大喜びの子ども達！

由来のお話を聞いたり、七夕そうめんを食べたり、行事を楽しんでいました。

短冊に書いた願い事が叶う様に大きな声で“たなばたさま”の歌をうたいました。

ボディペイント

8月27日（火）3階屋上でボディペイントをしました。絵の具の感触に「わぁ！」「キャー！」と大興奮の子ども達。

自分やお友だちの腕や足に絵の具を塗り、最後には全身絵の具だらけになる程、ダイナミックに遊んでいました。

プールあそび

7・8月は、たくさんプールあそびを楽しみました。最初は水を怖がっていた子も少しずつ慣れ、バタ足やワニ歩き、顔つけなどに積極的に取り組んでいました。プールが終わる頃には「もう、こわくないで～」一顔つけ、できるよ！」と嬉しそうに教えてくれました。

～　もくじ　～
1面　この人に聞きたい！・ひらのドリーム園
2面　ボ・ドーム大念仏・いちょう保育園
3面　大念仏乳児院・いちょうベビーセンター
4面　ご寄附・ご寄贈者・事業団
つぼみ通信　（ ひらのドリーム園 ）
編集委員会手帳 ・ドレミ広場

ご寄附・ご寄贈者

みなさまのご厚情心より御礼申し上げます
平成25年6月から平成25年8月まで
順不同、敬称を略させていただきました

【ボ・ドーム】
ふーどばんKOSAKA
田中瑞修
大阪市社会福祉協議会
全日本プラシ工業協同組合

【大念仏乳児院】
花立直子

【いちょうベビーセンター】
滝野

じゃがりこ144個
キュウリ・そうめん・菓子・うどん
ランドセル
歯ブラシ・歯磨きチューブ

衣類

歯ブラシ80本

【ボ・ドーム/大念仏乳児院】
平池正則
松本春昭
株式会社明治健康栄養営業本部

熊本県経済農業協同組合連合会
河内野　東住吉句会
吉田行男

すいか15玉・お菓子詰め合わせ
ぶどう・マーブルメロン・桃5箱
明治ほほえみらくらくキューブ
明治ステップらくらくキューブ
すいか3箱
商品券5,000円
たまご556個

ドレミ

今年は例年以上の猛暑でおともだちもドレミに遊びにきくれる時はもうすでに汗びっしょり！熱中症にならないように遊ぶ前にまずは水分補給をすると、「暑さなんてへっちゃら!!」というかんじで、おもちゃめがけて走ってました。

また、2日間に分けて行った水あそびではやっとおすわりのできる赤ちゃんから、お顔に水がかかっても平気というおともだちまでたくさんのおともだちが参加してくれました。赤ちゃんたちは水面がゆれて水がキラキラ光ってる様子を見るだけでキャッ、キャッ」と声をだして喜んでました。大きなおともだちはママやスタッフに水をかけてもらったり、おもちゃを使ってあそんだり、水あそびを楽しんでました。

秋にはミニ運動会を行います。ママやおともだちのたくさんの笑顔が見れることを楽しみにしています。

つぼみ通信

季刊誌第20号が発行されるひ月は、運動会シーズン真っ盛り。そこで、いちょう保育園の卒園生で、現在ひらのドリーム園で勤務されている石丸友貴保育士に、いちょう保育園での運動会の思い出を聞きました。

「運動会での思い出で一番心に残っているのは組体操です。練習中、暑かったり、裸足が痛かったりの思い出します。初めはできなかった組体操の型が、練習を重ねることに徐々に出来上がっていき、きれいにできあがった時には先生に褒めてもらえたことが印象に残っています。先生の指導は、できないからと怒るのではなくどうすればできるようになるのか、子どもと一緒に考えてくれるものでした。その姿もよく覚えています。

卒園後も、組体操で頑張ったことを思い出して『やればできる』と思える力がつきました。今の子どもたちの練習を見ていると、私たちの時に比べ、頑張って難しい技にチャレンジしていると思います。私は、一生懸命頑張る大切さを、組体操で学ぶ事ができたので、今の、いちょう保育園の子どもたちにも学んでほしいと思いました。

貴重な先輩からのメッセージでした。ありがとうございました。

編集委員会手帳

季刊誌「つぼみ」を発刊することになった平成20年に編集委員になり、数年が空いて、また平成25年に編集委員をさせてもらうことになりました。初めは施設で1名ということでかなり心細くて、全く分からないまま始まってしまって何もできずに終わってしまったという感じでした。しかし、5年もの間にどんどん変化し、毎回すばらしいつぼみ」を私も楽しみにいつぼみ」を拝読させて頂いて写真・イラスト等を各自で入力、全く分からない私にとって毎回悪戦苦闘、長時間、パソコンの前に座り続けることもありました。やっ始めると「こっちがいいかな？」と考え始める私。「見やすいかな？」が正解？なんて分かりまれに楽しんで読んで頂けるものを作っていきたいと思っています。

いちょう保育園　S

【お問い合わせ先】
社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
広報編集委員会
〒547-0045
大阪市平野区平野上町1丁目7番3号
TEL（06)6791－5410
FAX（06)6791－7774
URL http://www.dsw.or.jp/

お知らせ

各施設にご意見箱（きっくん）を設置しています。ぜひご活用下さい。